

福井市図書館だより

福井市図書館館報 No.38 (2024.11)

市立図書館、みどり図書館、桜木図書館、美山図書館、清水図書館を総称して、「福井市図書館」と呼んでいます

市立図書館 リニューアル オープン

昭和51年に開館した市立図書館は、市が設置する図書館の中央館的役割を担ってきました。40年以上が経過し、施設が老朽化したため、令和4年から休館し、リニューアル工事を実施することになりました。

この度、令和6年5月1日に約2年の休館を経てリニューアルオープンしました。東側が図書館エリア、西側が地域交流センターエリアです。両エリアの間に南玄関と北玄関があります。



1階

1階フロアには一般書架、雑誌架、子どもの本がある児童室、中高生向けの本を集めたティーンズコーナーがあります。1階にある一般の本は、小説を含む文学全般、医療・健康、料理・裁縫の本などです。予約本の受取りやコピーサービスなどは1階カウンターで行っています。2階においてになる場合は、館内の階段または、建物の入口横のエレベーターをご利用ください。エレベーターご利用の際は本の貸出手続きをお願いします。



図書館入口前

図書館までの通路に、チラシやパンフレットがたくさん並んでいます。



カウンター

貸出と、返却(2階の本も)と予約本の貸出をします。自動貸出機があります。



児童室

絵本や子ども向けの読み物があります。部屋の手前には、子ども用トイレと蔵書検索機があります。



雑誌架

雑誌があります。左手に大活字本、奥には英語等の本やティーンズコーナーがあります。



一般書架

文学、健康、料理など特に利用が多い分野の資料があります。



閲覧席

1階2階とも窓や通路に面した席には電源コンセントがあり、Wi-Fiに接続できます。

2階

2階フロアには1階に置かれているもの（文学、健康、料理など）以外のあらゆる分野の本があり、旅行ガイドや文学全集などもここに 있습니다。そのほか、新聞、事典類、郷土資料など館内閲覧のみの資料のコーナーもあります。

2階でも貸出手続きができます。



新聞・旅行ガイド



参考図書室



一般書・郷土資料書架

その他



集密書庫

バックヤードには自動で棚が動く書庫があります。



返却ポスト

返却ポストは東側駐車場のスロープ横にあります。



車庫 移動図書館車

移動図書館車あじさい号で市内の各所を巡回しています。



地域交流センターラウンジ

ラウンジや屋外テラス席では飲食できます。



地域交流センター多目的ホール

収容人数120名の多目的室と、12名と18名の活動室があります。



ソーラーパネル

使用電力の一部は太陽光発電で補い、建物を高断熱化しています。

記念式典

5月1日のリニューアルオープンの際は、10時に玄関前でテープカットを行い、その後62名のリニューアル工事関係の方々をお招きし、式典を執り行いました。内覧会をした後、13時から一般利用を開始しました。



沢木耕太郎氏・羽田圭介氏 講演会を開催しました

令和6年9月8日(日)市立図書館 地域交流センター2階 多目的ホールにて、沢木耕太郎氏の講演会を開催しました。旅先での出会い、苦労話などたくさんの「旅の不思議」についてお話を伺うことができました。



沢木耕太郎 さわき こうたろう

1947年生まれ。『若き実力者たち』でルポライターとしてデビュー。1979年『テロルの決算』で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以後、数々の賞を受賞している。ノンフィクション分野の作品の集大成として『沢木耕太郎ノンフィクション』が刊行されている。



令和6年3月9日(土)アオッサ6階にて、芥川賞作家の羽田圭介氏の講演会を開催しました。小説を書き始めたエピソードや、芥川賞候補作品にノミネートされてから受賞するまでの心境など興味深いお話を伺うことができました。

羽田圭介 はだ けいすけ

1985年生まれ。2003年、『黒冷水』で第40回文藝賞受賞。2015年、『スクラップ・アンド・ビルド』第153回芥川賞受賞。著書に『走ル』『メタモルフオシス』『成功者K』『Phantom』『滅私』等

読書筆記のすすめ

江戸時代に活躍した福井の偉人「橋本左内」が本の感想を書いていたことに由来して、読書の記録を書くための手帳「読書筆記」を福井市図書館窓口で配布しています。

■ 読書筆記を手に入れたら

読了日、書名、著者名、メモなどが書き込めます。

福いいネ!マークに色を塗り、良かった本の覚えにしてもいいですね。

(れい)

書名 からすのパンやさん 4/12/8

著者名 かこさとし

メモ からすのパンやさんについて、たべたい



表紙2種類あります

■ 五十冊達成!

カウンターへお越しください。



■ 百冊達成!

カウンターへお越しください。おすすめの本の紹介文を書くクリアファイルを一枚プレゼント!

100冊達成!!

おめでとう
ございます!

あなたは読書の達人です

達人が読んだ本から、特に読みたい本のコメントを書いてください。図書館のポップやプレートにします。

書名 _____

著者名 _____

達人からのコメント _____

ペンネーム _____

本の
散歩道

『越前・若狭 武将たちの戦国』

外岡慎一郎ほか著 岩田書院

朝倉義景・柴田勝家・明智光秀・大谷吉継など、福井ゆかりの戦国武将の評伝集である。結城秀康が越前で名乗った苗字は何か、信長が本能寺に倒れた時に柴田勝家が置かれていた状況は、越前で明智光秀につながる資料には何があるのか、最新の研究成果が紹介されている。現代では名前で個人が識別できる。しかし戦国時代は、一人でも「女房衆」と称し、真柄十郎左衛門を親子二代で名乗り、国吉城主の名前は勝久か勝長か議論中など、史料から個人を特定する難しさが伝わってくる。武将たちが領国統治のために行ったことがまとめられ、福井の戦国時代を知る上で欠かせない1冊。

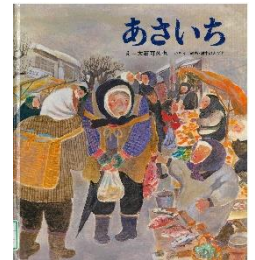


子ども
の本の
ひろば

『あさいち』

大石 可久也 え 輪島・朝市の人びと かたり 福音館書店

冬の能登の朝市。海でとれたもの、山でとれたものをそれぞれ町まで運び込み、商いをする人々の姿を描いた絵本。魚、野菜、保存食、花など自慢の品物が通りに並べられ、「こうてくだー」とにぎやかに呼びかける声が響く。仲間同士のおしゃべりが聞こえ、日々の生活が垣間見える。朝市は地元の人々の交流の場でもある。



令和6年能登半島地震で大きな被害を受けた朝市通り。1980年に刊行された絵本が、被災地復興への願いを込めて復刊された。

令和5年度利用状況

	田原町ミニ 図書館	移動図書館 (市立)	みどり 図書館	移動図書館 (みどり)	桜木 図書館	美山 図書館	清水 図書館	計※
開館日数(日)	266	120	275	128	337	275	275	—
入館者数(人)	15,603	9,064	203,747	7,869	269,076	14,010	10,446	529,815
個人登録者数(人)	—	2,742	41,093	1,542	33,655	807	1,148	113,611
貸出冊数(冊点)	89,280	36,469	487,956	26,147	290,139	15,182	27,147	972,320
蔵書数(冊点)	—	20,190	394,083	12,457	250,164	40,900	95,035	1,268,784

※計には休館中の市立図書館の数値を含む

福井市立図書館 福井市文京2丁目7-7
 福井市立みどり図書館 福井市若杉3丁目301
 福井市立桜木図書館 福井市手寄1丁目4-1 アオッサ4階
 福井市立美山図書館 福井市美山町2-12
 福井市立清水図書館 福井市風巻町21-17

TEL 0776-20-5000
 TEL 0776-34-8859
 TEL 0776-20-1530
 TEL 0776-90-1700
 TEL 0776-98-3820

